

第28回 ゴミパイプライン協議会

次第

日時: 令和2年1月25日(土)

午前10時00分～12時00分

場所: 芦屋市環境処理センター会議室

記

議題

- 1) パイプライン運転報告について (資料1)
- 2) 誤投入について (資料2)
- 3) 誤投入に関する啓蒙活動 (資料3)
- 4) 包括契約に対する利用者の会の要望書 (資料4)
- 5) その他
- 6) 今後の協議会等のスケジュール(予定)

配布資料

- | | |
|-----|-------------------|
| 資料1 | パイプライン運転報告 |
| 資料2 | 誤投入について |
| 資料3 | 誤投入に関する啓蒙活動 |
| 資料4 | 包括契約に対する利用者の会の要望書 |

以上

【資料1】

パイプライン運転報告（トラブル等対応記録） 11月24日～1月19日までの記録

◆システム異常発報対応

システムが異常を発報したものであり、全地域もしくは系統もしくは個々の機器が停止したものです。

実際は発生していない費用です。
※目安単価（50円/分）で算出しています。



No.	月	日	曜日	発生時刻	定時運転 (朝) 自動運転 (夕方)	センター /ローカル	町名	箇所	機器名	状態	レベル	作業内容	作業人 数(人)	作業時 間(分)	労務費 (円)	外部費用 (円)	住民起因	備考
1	11	27	水	5:54	○	ローカル	高浜町	#4029	スクリュウ	ブリッジ	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
2	11	28	木	10:02	×	ローカル	浜風町	#3051	排出弁	閉異常	B	現場確認。 弁下に枯れ葉等のごみ詰まり発生。 除去後、復旧。	3	85	12,750	0		
3	11	29	金	6:11	○	ローカル	浜風町	#3032	排出弁	閉異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	11	3	1,650	0		
4	11	29	金	14:05	×	ローカル	若葉町	#8059	排出機弁	開異常 システム停止。	B	現場確認。 弁体の清掃・位置調整後、復旧。	2	33	3,300	0		
5	11	30	土	6:36	○	センター	浜風町	センター	スクリュウ	ブリッジ システム停止。	B	現場確認。 センサー部分清掃後、復旧。	1	14	700	0		
6	11	30	土	15:53	×	ローカル	浜風町	#3032	排出弁	閉異常	B	現場確認。 MCの動作不良。交換後、復旧。	2	120	12,000	0		
7	12	4	水	8:55	×	ローカル	潮見町	#12032	排出弁	閉異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
8	12	5	木	6:34	○	ローカル	潮見町	#12102	排出弁	開異常 システム停止。	B	現場確認。 制御盤内等、動作確認後復旧。	3	28	4,200	0		
9	12	7	土	14:55	×	ローカル	若葉町	#10029	排出機弁	開異常 システム停止。	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
10	12	10	火	6:33	○	ローカル	潮見町	#12102	排出弁	開異常 システム停止。	B	現場確認。 制御盤内等の臨時の点検実施。 動作確認後、復旧。	3	40	6,000	0		
11	12	11	水	6:17	○	ローカル	浜風町	#3051	排出弁	開異常 システム停止。	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
12	12	13	金	16:21	○	ローカル	若葉町	#8049	スクリュウ	停止異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
13	12	16	月	17:00	○	ローカル	陽光町	#30178	吸気弁	開異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
14	12	17	火	6:32	○	ローカル	潮見町	#12082	吸気弁	閉異常	B	現場確認。 弁にごみがかみ込み発生。除去後、復旧。	3	15	2,250	0		
15	12	18	水	15:26	×	ローカル	若葉町	#8059	排出機弁	開異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
16	12	20	金	17:00	○	センター	浜風町	センター	ブロフ	開異常。 システム停止	B	現場確認。 ソレノイドバルブ交換後、復旧。	2	20	2,000	0		
17	12	23	月	5:11	○	ローカル	浜風町	#1011	排出弁	閉異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
18	12	27	金	5:53	○	ローカル	緑町	#11031	排出弁	開異常 システム停止。	B	現場確認。 動作確認後、復旧。	3	20	3,000	0		
19	12	27	金	7:52	×	ローカル	緑町	#11062	排出弁	閉異常	B	現場確認。 弁にごみがかみ込み、除去後、復旧。	3	15	2,250	0		
20	12	28	土	6:17	○	ローカル	浜風町	#3051	排出弁	閉異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
21	12	28	土	8:00	×	ローカル	緑町	#11031	排出弁	開異常 システム停止。	B	現場確認。 動作確認後、復旧。	3	20	3,000	0		
22	12	28	土	8:47	×	ローカル	潮見町	#12071	排出弁	開異常 システム停止。	B	現場確認。 弁にごみがかみ込み、除去後、復旧。	2	19	1,900	0		
23	12	30	月	5:42	○	ローカル	潮見町	#12102	排出弁	開異常 システム停止。	B	現場確認。 制御盤部品交換後、復旧。	3	30	4,500	0		
24	12	30	月	12:26	×	ローカル	海洋町	#33058	ドラム	呑込異常	B	現場確認。 ドラム正転・逆転でかみ込み解消、復旧。	3	19	2,850	0		
25	12	30	月	16:42	×	ローカル	新浜町	#3159	排出機弁	閉異常 システム停止	B	現場確認。 弁にごみがかみ込み、除去後、復旧。	2	18	1,800	0		
26	12	30	月	17:04	○	ローカル	若葉町	#9029	排出機弁	閉異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
27	12	31	火	12:02	×	ローカル	緑町	#9029	排出弁	閉異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
28	12	31	火	12:04	×	ローカル	新浜町	#3159	スクリュウ	異常停止	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
29	1	4	土	6:20	○	ローカル	浜風町	#3051	排出弁	閉異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		後日、臨時 点検実施 (1/6)
30	1	4	土	5:55	○	センター	緑町	#11031	排出弁	開異常 システム停止。	B	現場確認。 動作確認後、水中ポンプの絶縁不良が原因で ブレーカトリップ。応急対応後復旧。	3	50	7,500	0		
31	1	4	土	7:38	○	ローカル	緑町	#11139	排出機弁	開異常 システム停止。	B	現場確認。 Vベルト3本破断、交換後復旧。	3	5	750	0		
32	1	10	金	17:10	○	ローカル	若葉町	#9019	排出機弁	開異常 システム停止。	B	現場確認。 動作確認後、復旧。	2	20	2,000	0		
33	1	11	水	15:35	×	ローカル	高浜町	#5029	スクリュウ	ブリッジ	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
34	1	13	月	5:35	○	ローカル	潮見町	#12051	吸気弁	閉異常。 システム停止。	B	現場確認。 弁にごみがかみ込み、除去後、復旧。	3	40	6,000	0		
35	1	13	月	14:29	×	ローカル	緑町	#11051	排出弁	閉異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
36	1	16	木	6:27	○	ローカル	潮見町	#12061	排出弁	閉異常	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
37	1	18	土	15:05	×	ローカル	緑町	#11051	吸気弁	開異常 システム停止。	A	モニタ確認。 故障解除後、復旧。	1	5	250	0		
													合計	609	84,400	0		

【資料1】

※"システム停止"とは、センターの監視制御システムが停止したものです。その他についても、その投入口もしくはその系統が停止しています。

※作業時間は、現場までの行き帰りの時間も含む。

※定時(運転)中かどうかは、異常発生時刻より判断。

※運転時間変更により、業務時間外に定時運転を設定しているため、時間外の作業が発生している。

★(11月24日～1月19日)の発生件数 H29:32件 / H30:31件 / R1:37件

レベル	作業目安	回数
A	センターで遠隔操作で回復したものの。	18
B	現場で作業をして回復したものの。	19
C	重大なトラブルで2日以上回復に費やしたものの。	0

◆利用者からの連絡対応

利用者からの電話・メール等により、対応したものです。

No.	月	日	曜日	連絡時刻	センター/ローカル	町名	箇所	機器名	状態	レベル	作業内容	作業人数(人)	作業時間(分)	労務費(円)	外部費用(円)	住民起因	備考	
1	11	27	水	15:05	ローカル	新浜町	#3072	カギ	開かない	B	現場確認。 "開"で放置、合鍵で復旧。	2	20	2,000		★	啓発チラシ 掲示	
2	2	月	9:30	ローカル	陽光町	#33038	バケツ		詰まり	B	現場確認。 バケツ下、ごみ詰り。除去後、解消。	2	20	2,000				
3	2	月	11:20	ローカル	潮見町	#12121	カギ		入らない	B	現場確認。 電気錠などの部品交換後、復旧。	2	20	2,000				
4	9	月	12:25	ローカル	高浜町	#4039	赤ランプ		赤ランプ	B	現場確認。 表示用マクリット部品の不良、調整をして復旧	1	25	1,250				
5	12	木	10:25	ローカル	陽光町	#30138	投入口		誤投入 (定期入れ)	B	現場確認。 貯留槽内の検索後、発見して、返却した。	3	35	5,250		★		
6	26	木	10:20	ローカル	新浜町	#3041	バケツ		閉まらない	B	現場確認。 バケツ下、ごみ詰り。除去後、解消。	1	20	1,000				
7	30	月	9:00	ローカル	緑町	#11051	バケツ		閉まらない	B	現場確認。 バケツ下、ごみ詰り。除去後、解消。	1	30	1,500				
8	4	土	11:30	ローカル	緑町	#11031	バケツ		詰まり	B	現場確認。 バケツにごみを入れすぎて閉まらなかったため、ごみを除去を復旧。	1	15	750		★		
9	5	日	9:33	ローカル	高浜町	#7019	赤ランプ		詰まり	B	現場確認。 縦管(マンションに併設)でつまり発生、マンション管理のため、対応を依頼して、復旧。	2	20	2,000		★		
10	1	6	月	14:00	ローカル	緑町	#11041	バケツ		B	現場確認。 バケツ下、ごみ詰り。除去後、解消。	1	30	1,500				
11	7	火	9:00	ローカル	浜風町	#3061	バケツ		開かない	B	現場確認。 バケツ下、ごみ詰り。除去後、解消。	1	20	1,000				
12	10	金	16:05	ローカル	浜風町	#6012	投入口		誤投入 (現金)	B	現場確認。 貯留槽内の検索後、発見して、返却した。	1	20	1,000		★		
													合計	275	21,250			

※作業時間は、日報に記載されていないものは、概ねの時間を聞き取って記入しています。

★(11月24日～1月19日)の発生件数 H29:6件 / H30:12件 / R1:12件

実際は発生していない費用です。
※目安単価(50円/分)で算出しています。

◆巡回及び定期点検で発見された不具合等

巡回及び定期点検時に発見されたもので、軽微なもの(バケツやショックアプソーバーにごみ引掛り除去作業等)は除いています。

No.	月	日	曜日	センター/ローカル	町名	箇所	機器名	状態	レベル	作業内容	備考
1	3			ローカル	高浜町	#4029	カギ	かぎ穴	B	コインマスター交換	
2	3			ローカル	高浜町	#5019	バケツ	バケツ	B	ショックアプソーバー交換	
3	9			ローカル	高浜町	I-A-1 I-B-1	点検口	穴あき	B	輸送管の仮補修	
4	10			ローカル	若葉町	#8069	貯留槽	不法投棄	B	石材を取り出し。 投入口前に掲示した。	
5	16			ローカル	浜風町	#3051	カギ	カギ	B	電気錠の清掃及びマイクロスイッチ交換	
6	20			ローカル	緑町	II-G-7	点検口	漏水(電線管)	B	仮補修	
7	14			ローカル	浜風町	#3052	バケツ	バケツ	B	ショックアプソーバー交換	
8	14			ローカル	浜風町	#3061	カギ	かぎ穴	B	コインマスター交換	

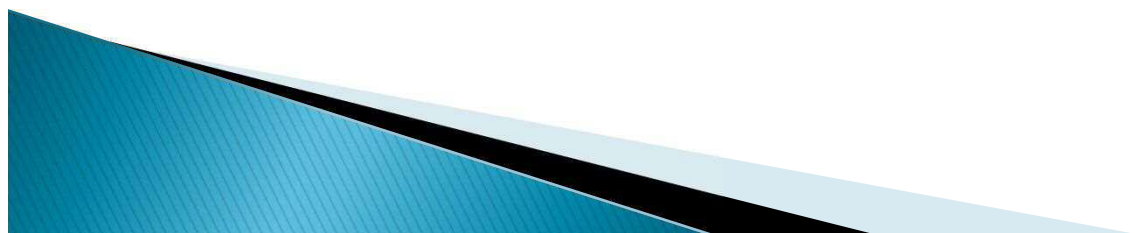
※年次点検は、年間を通して点検箇所を定めて計画的に行っているため、年に一度しか点検しない箇所もある。

レベル	作業目安
A	センターで遠隔操作で回復したものの。
B	現場で作業をして回復したものの。
C	重大なトラブルで2日以上回復に費やしたものの。

◆設備トラブルの対応中

No.	年	月	協議会	センター/ローカル	町名	箇所	機器名	状態	対応内容	備考
1	1	8	第26回	ローカル	高浜町	#4029	スクリュウ	異音	製造メーカー、設置メーカーと協議中。	メーカー以外の業者にも現調依頼中。

誤投入について



概要

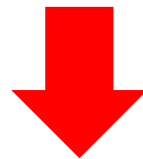
令和元年8月26日に開催されました第26回パイプライン協議会の議題3（誤投入への対応）で“利用者の会”から次のような提案がありました。

【提案】

今後は、一定の告知期間（3ヶ月）を設け、誤投入のための作業を中止する。なお、告知は投入口に明確なメッセージを伝えるものを貼る。

【理由】

- ①作業員の健康面、安全性等を考慮しなければならない。
- ②従来から投入口には、右図の印刷物が貼っているため、利用者には告知がされている。
- ③費用対効果を考慮すると、誤投入の処理には経済的に採算性が非常に低い。



過去の誤投入の履歴調査（詳細は、別紙資料参照）

- ①誤投入で多いものはないか。
- ②誤投入はどういった場合で発生したのか。 など

誤投入記録のまとめ

表1 回収のできたか

項目	件数（件）
回収した	20
回収できず	8
誤報	3
合計	31

表2 誤投入物

項目	件数（件）
かぎ (家・車・自転車)	7
財布	5
携帯電話	3
書類・ハガキ	3
その他	10
不明	3
合計	31

◆ 誤投入の発生件数は1か月に1回

⇒集計結果は、936日間で31件（誤報も含む）であったため、1ヶ月（約30日間）で1回のペースで発生したことになります。

※電話等で把握できている件数のみ

◆ 誤投入で多かったのは、かぎ（家・車・自転車）

⇒誤投入物として、かぎ・財布・携帯電話といった出かける際に持ち運ぶ小物類が約半数を占めた。

◆ 誤投入をする原因として推測されるのは・・・

□ 同居人（家族）にごみ捨てを依頼した場合

□ ごみを捨てた際に無意識に捨てた場合

⇒最近誤投入した際に誤投入した方に確認できた事例のみ



今後の進め方（案）

周知チラシを全ての投入口に掲示
利用者の会へも周知チラシ配布



【周知期間】

期間：約2～3カ月間

対応：周知期間として、誤投入の対応
現場で誤投入した方へは、口頭で周知



周知期間



誤投入の回収はしない。

対応：事務所への電話等の問い合わせでは**回収不可能**と伝える。※現場へも行かない。



4月以降
※予定

誤投入記録

平成29年5月1日～令和元年11月23日

【調査期間】

平成29年5月1日～令和元年11月23日（936日間）

※ 第10～27回パイプライン協議会報告分

実際は発生していない費用
※目安単価（50円/分）

No.	年	月	日	曜日	連絡時刻	町名	箇所	作業内容	投入物	回収有無	作業人数(人)	作業時間(分)	労務費(円)
1	H29	5	6	土	17:35	潮見町	#12081	通報者立会いのもと、貯留槽内からごみ取り出し確認。→回収できず	財布	×	1	60	3,000
2		5	10	水	21:05	緑町	#11129	21:05連絡あり。5:26出勤し監視中止。9:00通報者立会いのもと、貯留槽内からごみ取り出し確認。→回収できた	財布	○	5	60	15,000
3		5	23	金	16:50	浜風町	#01012	現場へ行こうと準備中に、自宅にあったと連絡あり。	財布	誤報	2	0	0
4		8	9	水	15:30	高浜町	#05019	書類を回収し本人に渡す。	書類	○	4	25	5,000
5		8	19	土	10:00	陽光町	#30098	ドラム内搜索後、回収して本人に渡す。	カメラ	○	2	26	2,600
6		9	11	月	15:55	南浜町	#32038	薬入れ・書籍を誤投入。 薬入れは発見したが書類は見つからず、市民へ返却。	薬入れ・書類	○	2	31	3,100
7		11	13	月	17:45	南浜町	#32028	ドラム内の搜索したが発見できず。 「車の中にあった」と申し出があり、捜査終了。	財布	誤報	2	40	4,000
8		11	30	木	18:57	浜風町	#06051	本庁守衛室から連絡あり。対象の投入口監視中止。翌日対応で取出し、市民に手渡す。（財布）	財布	○	3	70	10,500
9		12	9	水	12:15	陽光町	#30168	貯留ドラム搜索。（車のカギ） 発見後、市民に手渡す。	車のカギ	○	3	30	4,500
10	H30	1	27	土	21:17	緑町	#11041	本庁の守衛室から連絡あり。 翌朝7時15分に現場集合して取出して市民へ返す。 （母子手帳）	母子手帳	○	1	45	2,250
11		4	8	日	18:14	陽光町	#30098	現場確認。 ドラム内のごみ取り出し、発見できず。	カバン	×	5	110	27,500
12		5	5	土	9:30	南浜町	#32048	現場確認。 ドラム内搜索して、発見した。	野球用具	○	1	45	2,250
13		5	22	火	19:30	陽光町	#30088	現場確認。 家のカギ等をドラムから取り出す。	家のカギ	○	1	30	1,500
14		7	4	水	10:40	陽光町	#30118	現場確認。（医薬品） ドラム内搜索して、発見した。	医薬品	○	3	30	4,500
15		7	23	月	16:15	若葉町	#10029	現場確認。（自転車のカギ） 貯留槽内搜索して、発見した。	自転車のカギ	○	2	40	4,000
16		9	22	土	17:57	浜風町	#3061	貯留槽を搜索したが発見できず。 市民と警察と話して、捜査打ち切りにした。	不明	×	1	30	1,500
17		10	3	水	9:05	海洋町	#33128	現場確認。（自宅のカギ） ドラム内搜索して、発見した。	家のカギ	○	3	40	6,000
18		10	25	木	16:20	新浜町	#3112	現場確認。（自転車のカギ） 貯留槽内搜索して、発見した。	自転車のカギ	○	4	40	8,000
19		11	1	木	14:00	新浜町	#3149	現場確認。（食料品（弁当箱？）） 貯留槽内搜索して、発見した。	食料品（弁当箱）	○	4	45	9,000
20	H31 (R1)	1	16	水	15:25	陽光町	#30158	貴重品（通帳、印鑑など）を誤投入。 ドラムから搜索して、発見。 本人へ返却。	通帳、印鑑	○	2	30	3,000
21		2	6	水	18:07	南浜町	#32038	貴重品（買い物袋など）を誤投入。 ドラムから搜索して、発見。 本人へ返却。	買い物袋	○	3	40	6,000
22		3	29	金	13:55	若葉町	#8039	現場確認。 携帯電話を取出し、市民へ渡す。	携帯電話	○	3	30	4,500
23		4	14	日	16:41	高浜町	#5059	既に運転済と連絡した。	不明	×	1	5	250
24		5	9	木	14:15	高浜町	#5089	電話を受けるも5分後に錯誤と連絡あり。	不明	誤報	1	5	250
25		5	13	月	10:45	高浜町	#4029	現場確認。（車のカギ） 貯留槽内搜索したが発見できず。 市民に説明して作業終了。	車のカギ	×	3	40	6,000
26		5	17	金	11:40	高浜町	#4019	現場確認。（ハガキ） 貯留槽内から取出し、市民へ返した。	ハガキ	○	3	25	3,750
27		6	5	水	15:35	若葉町	#8069	現場確認。（自転車のカギ） 貯留槽内搜索したが発見できず。 市民に説明して作業終了。	自転車のカギ	×	3	45	6,750
28		7	6	土	9:19	高浜町	#05089	現場確認。 貯留槽搜索したが見つからず。	カバン	×	2	30	3,000
29		8	26	月	9:05	緑町	#11129	現場確認。 貯留槽内の搜索後、発見して、返却した。	携帯電話	○	2	25	2,500
30		9	26	木	19:21	緑町	#5039	現場確認。 貯留槽内の搜索したが発見されず。	服	×	2	60	6,000
31	11	21	木	9:10	若葉町	#8079	現場確認。 貯留槽内の搜索後、発見して、返却した。	携帯電話	○	3	50	7,500	

●誤投入とは

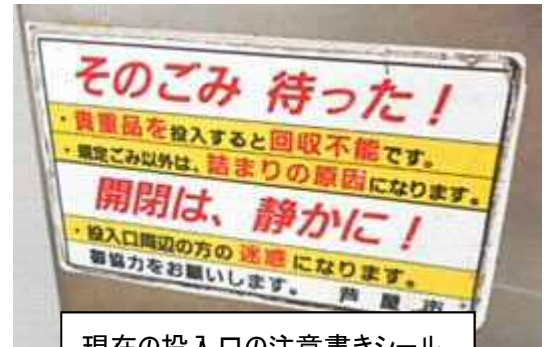
利用者が誤って投入口に入れた投入物で、取り出すことを電話で市に要望することを言います。

●投入物を投入口から取り出す作業

連絡を受けた後、関連ある投入口の運転を停止し、現場で投入口に入り、すべてのごみを地上に出して、一つ一つのビニール袋を開き、ゴミの中から探さなければなりません。

●問題点

ガスボンベやリチウム電池が捨てられている現状では爆発など作業員の安全性に問題があり、更に、作業中にどのような細菌が体に付着するかもしれないので健康面の問題もあります。鍵や買い物袋等を取り出すために、作業員をこのような危険なことをさせることは避けなければなりません。探す費用の比較においても、経済的な問題があります。更に、作業が終了したら、すべてのごみを再度投入口に袋にいれて捨てなければなりません。右図のシールが以前から投入口にははられていますが、利用者からの要望が残念ながらあります。



現在の投入口の注意書きシール

●具体的な投入物

具体的な過去の誤投入された物は、財布、鍵(自動車、家の鍵、自転車の鍵、携帯電話、かばん、母子手帳、通帳・印鑑、書類、食料品などがありました。実際には鍵が自宅にあったことを忘れるなど、探し出すことができなかったものが10件ありました。

現在も月1日のペースで取り出してほしいとの要望がありますが、今後はこのような要望に市が対応することは困難な状況にありますので、皆様のご理解と注意喚起をお願いします。

●誤投入を防止するためのアドバイス

- 鍵にはキーホルダーやストラップを付ける。
- これまでの過去の誤投入されたもののデータを知らせる。またその情報を家族会議などで共有する。
- 家庭内にパイプラインに捨てるゴミは専用ボックスを設置する。
- 家族全員に周知徹底をしておく。
- 投入口にごみを持っていくときは、投入口の鍵以外は持っていかない。家の鍵を持っていくときはポケットまたは、投入口の下において、それからごみを投入口に捨てる。
- ごみを出す人を決めておく。
- 鍵は右手、ごみは左手。
- ごみを捨てる作業をするときは、余計なものを持たないようにする。
- 時間に余裕をもって、慌てないように。
- 注意して捨てる。
- 大切なもの(携帯や家の鍵など)は入れる場所をわかりやすく決めておく。
- 投入口にごみを捨てるときは大切なものを持っていないか、事前確認する。

そのゴミ戻りません！



携帯電話



財布・お金



手帳類



車の鍵



通帳・印鑑



家の鍵

芦屋市環境処理センター長期包括的運營業務に関する要望書

令和 2 年 1 月 25 日

芦屋市 市民生活部長 森田昭弘様
環境施設課課長 藪田循一様

ゴミ収集パイプライン利用者の会
委員長 山口能成

利用者の会の目的は条例で定められたパイプライン施設の運用期間・維持費等を市と市民が協働して維持・遵守することにあります。これからも市民参画・協働が市の街づくりの基本であると私達は考えています。将来世代の為にも大事な事です。

この目的達成の為に市とのパイプライン協議会やワーキンググループ会議を通じて利用者起因によるトラブル及び輸送管閉鎖〇化運動、各種改善提案等を行っています。

そして、民間で各方面の経験豊富な技術者(利用者の会)の提案で改善も実現できています。今後とも条例化遵守・達成の為には必要不可欠と思っています。

今回、「長期包括的運營業務」として民間に委託されたとしても、これまで4年間積み上げてきた活動をこれからも建設的に維持・推進するために、今回要望書を提出します。

○要望要旨

長期包括的運營業務委託後も下記を継続する。

1. パイプライン協議会で策定した「パイプライン施設の代替収集へ移行完了までの維持活動プラン」および「ワーキンググループにおけるパイプライン施設改修等の費用」を業務委託後も継続すること。
2. 現在実施されているパイプライン協議会やワーキンググループ会議を継続し協働を基本とすること。
3. 両会議では従来通りパイプライン施設に関する情報公開をおこなうこと。
例; 運転報告、維持管理費及び明細、電力消費量及び CO2 排出量の推移、輸送管補修状況、各種改善活動に必要な情報、代替案に関する情報など。
4. パイプライン利用者に影響を及ぼす運転状況やパイプライン施設廃止後の代替案に関して、条例を遵守して利用者の会と協働を基本として、変更の場合は利用者の会の合意を得ること。
5. 上記 1~4 項について、長期包括的運營業務の委託企業業務範囲内であっても、委託企業に転嫁することなく、市の責任をもって咀嚼・考察・報告を行うこと。

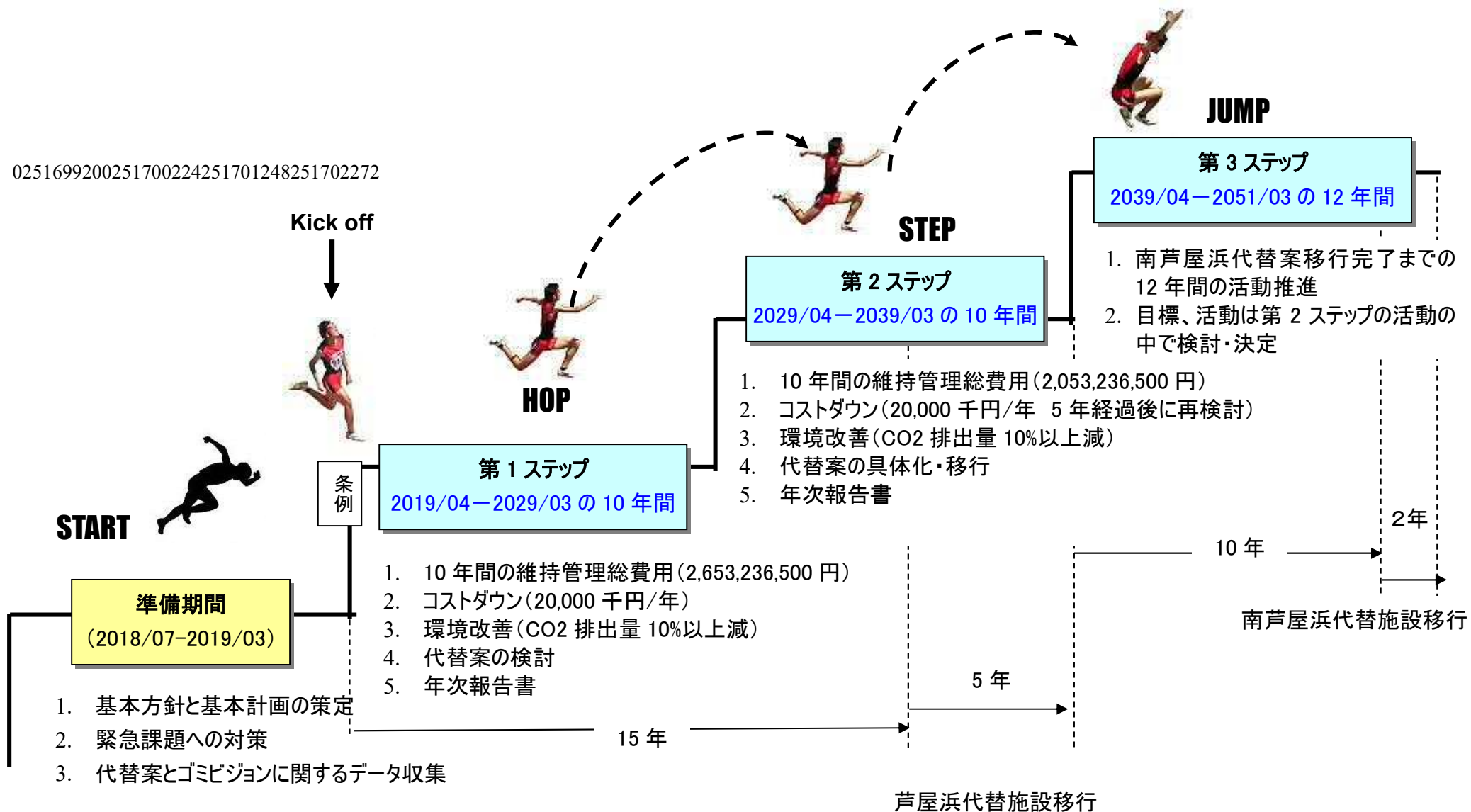
○要望理由

1. 利用者の会メンバーの民間での経験・知恵をパイプライン維持管理や各種改善活動などに今後も活かすことが出来る。
2. 市と委託企業と利用者の会が円滑なコミュニケーションにより効果的な合意形成が図れて条例化遵守・達成に対して強力な推進力が得られる。
3. 長期包括的運營業務によって、市と委託企業の活動に齟齬や乖離が発生する事を防ぎたい。

以上

パイプライン施設の代替収集へ移行完了までの維持活動プラン

0251699200251700224251701248251702272



ワーキンググループにおけるパイプライン施設改修等の費用（試算での予測値。補修で運用できた場合の試算）

（別紙 説明資料参照）

	設 備	改 修 内 容	個数	改修費用	芦屋浜が代替収集へ移行するまでの費用(現在～20年後)	芦屋浜が代替収集へ移行した後の南芦屋浜の費用(20年後～32年後)	総 計
芦屋浜ローカル (S54建設) (38年経過)	スクルー型貯留排出機	本体更新	33	1,021,131	148,550		148,550
	排出弁型貯留排出機	本体補修、弁体、制御部品等更新	06	646,207	79,299		79,299
	地上投入口	本体及び吸気筒補修	08	90,390	9,039		9,039
	遠断弁	弁体弁座、弁棒部品、駆動装置、制御盤部品等更新	11	60,215	18,065		18,065
	電気設備(ケーブルと芦屋浜キュービクルを含む)	本体更新	11kt	110,000	55,000		55,000
	信号伝送装置	信号ケーブル部分更新	11kt	211,718	0		0
	直接工事費 計		11kt	2,139,661	309,953		309,953
	諸経費(共通仮設費、現場管理費、一般管理費等)		11kt	385,139	55,792		55,792
	小計 工事価格(税別)			2,524,800	365,745		365,745
	南芦屋浜ローカル (H10建設) (19年経過)	ドラム型貯留排出機	駆動装置、計量装置、制御盤部品等更新	31	222,394	31,000	13,479
地上投入口		本体補修	29	22,797	3,000	1,559	4,559
遠断弁		弁体弁座、弁棒部品、駆動装置、制御盤部品等更新	5	35,700	5,000	2,140	7,140
信号伝送装置		信号中継器補修	11kt	782	0	0	0
直接工事費 計			11kt	281,673	39,000	17,178	56,178
諸経費(共通仮設費、現場管理費、一般管理費等)		11kt	50,701	7,020	3,092	10,112	
小計 工事価格(税別)			332,374	46,020	20,270	66,290	
センター機 器 (H10建設) (19年経過)	分離機	本体補修、制御盤等各部品更新	2	51,710	22,000	9,026	31,026
	防塵機	バクフィルタ、制御盤等各部品更新	2	26,056	7,000	3,422	10,422
	送風機	軸受更新、本体補修、制御盤等各部品更新	3	98,526	48,000	20,968	68,968
	空気冷却装置	熱交換器等更新	2	12,868	6,000	3,008	9,008
	脱臭装置	本体補修、各部品更新、活性炭取替え	2	14,248	0	0	0
	貯留排出機	本体補修、駆動装置及び制御盤等各部品更新	2	106,288	52,000	22,402	74,402
	押し込みスクルー	本体補修及び駆動装置等更新	2	18,726	9,000	4,108	13,108
	排出コンベア	本体補修、駆動装置及び制御盤等各部品更新	1	13,031	6,000	3,122	9,122
	貯留排出機入口ゲート弁	本体部品更新	2	4,480	2,000	1,136	3,136
	ITVカメラ	カメラ更新	2	4,072	2,000	850	2,850
	冷却水ポンプ	本体及び制御盤等更新	3	3,256	2,000	279	2,279
	センター内輸送管	曲管更新	11kt	24,429	12,000	5,100	17,100
	センター内遠断弁	本体部品及び駆動装置更新	4	19,544	10,000	3,681	13,681
	切替機	本体補修、駆動装置及び制御盤等各部品更新	2	37,462	18,000	8,223	26,223
	電気設備	高圧引込盤及び進相コンデンサ盤部品等更新	11kt	36,721	26,000	10,721	36,721
	中央制御装置	DCS等更新	11kt	117,700	20,000	8,000	28,000
	換気設備	ファン本体及び部品更新	9	5,697	3,000	988	3,988
	直接工事費 計		11kt	353,261	245,000	105,034	350,034
	諸経費(共通仮設費、現場管理費、一般管理費等)		11kt	63,587	44,100	18,906	63,006
	小計 工事価格(税別)			416,848	289,100	123,940	413,040
ま と め	追加の維持管理費				200,000		200,000
	輸送管穴あき工事、設備小補修、人件費、電気代等含む				3,805,608	500,000	4,305,608
	総合計 パイプラインにかかる費用(税込)				4,706,473	644,210	5,350,683
	1年間の経費						0
電気契約・委託費等費用削減目標金額合計					400,000		今後検討

*1：30年間PL運用の場合、芦屋浜の輸送管（1.2 km）の更新交換費用（100億円の現在の試算）を考慮しておく必要がある。
 *2：上記の「電気契約・委託費等費用削減目標金額合計」とは、パイプラインの維持管理費の削減目標金額で、確定してはいない目標なので「まとめの金額」とは区別して表記しています。
 *3：南芦屋浜の20年後～30年後の間の維持管理費総額は500,000千円とする。
 *4：今後のPL補修費845百万円（365,745千円+66,290千円+413,040千円）、PL維持管理費4,506百万円（200,000千円+3,805,608千円+500,000千円）、合計約5,351百万円